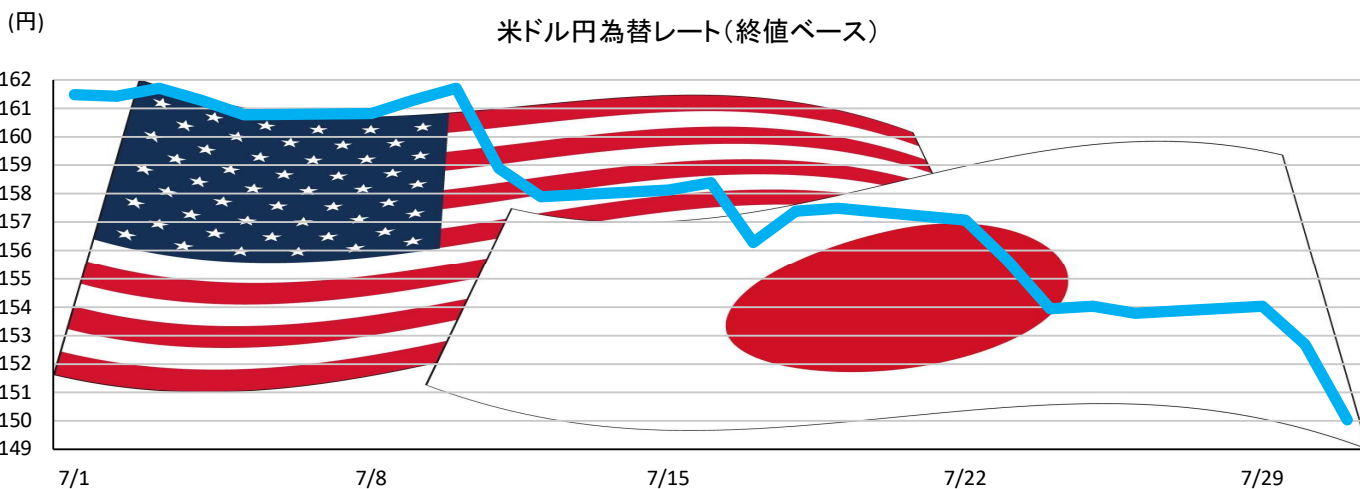


MONTHLY REPORT

先月の振り返り：7月のドル円相場は161円後半～149円半ばで推移。162円が目前となったドル円は、消費者物価指数が市場予想を下回りドル売りで反応、直後に日銀の為替介入とみられる動きで157円台まで一気に急落。その後も河野デジタル相が日銀に利上げを要請、との報道やトランプ氏のドル高けん制発言などで円高ドル安が進んだ。一時持ち直す動きも見られたが、日銀が利上げの可能性を示唆、との報道が相次いだことで円高が進み151円台に達した。月末の日米金融政策発表を控え売り買いが交錯していたが、日銀が追加利上げを決定、会合後に植田総裁が会見で追加の利上げ姿勢を示したことで、約4ヶ月ぶりに150円割れ。米FOMC後にはパウエル米FRB議長が9月利下げの可能性を示唆したことから、さらにドル売りが強まった。



MARKET REVIEW

米大統領選：11月5日に控える米大統領選挙。トランプ氏が演説中に銃撃された衝撃の事件は、拳を振り上げる写真などが世界を駆け巡り、選挙戦で圧倒的に有利となった。これに対し出馬辞退の圧力が高まっていたバイデン大統領は撤退を表明し、ハリス副大統領を後継に指名、8月の民主党大会で正式に大統領候補に指名される見通し。そのハリス氏は移民2世で非白人であり、女性であり、59歳という若さなどが支持されており、当初はトランプ氏で決まりと思えた情勢もハリス氏の追い上げで接戦の度合いが高まっている。ただ米大統領選まで約3ヶ月あり、その間に各党大会や公開討論会などを控えており、さらなる紆余曲折がありそうだ。

今月の主な経済指標 ※ 日本時間

日付	時間	国	指標名	重要度
8 / 23 (金)	23 : 00	US	新築住宅販売件数	☆☆☆☆
8 / 29 (木)	21 : 30	US	米GDP改定値	☆☆☆☆
8 / 30 (金)	21 : 30	US	PCEデフレーター	☆☆☆☆
9 / 5 (木)	21 : 15	US	ADP雇用統計	☆☆☆☆
9 / 6 (金)	21 : 30	US	米雇用統計	☆☆☆☆☆
9 / 11 (水)	21 : 30	US	消費者物価指数 (CPI)	☆☆☆☆
9 / 12 (木)	21 : 15	EU	欧州中央銀行 (ECB) 政策金利	☆☆☆☆